

Kansai University

Peer Community

KANSAI UNIVERSITY
PEER
SUPPORT



学生センター ボランティア活動支援グループ

ピア・コミュニティ

ピア・コミュニティでは、学生が学生を支援するピア・サポート活動を教職員のバックアップのもと実践しています。

学生同士が学び合い、助け合う活動が、

自らの成長に繋がるピア・コミュニティで、自分の得意や好きなこと、

「やってみたい!」の気持ちを活かし、

学生生活を充実したものにしてみませんか?



ピア・コミュニティ ってなんだろう？

関西大学だからこそできる活動

を自分の成長につなげよう！

関西大学だからこそ
できる活動を通して、
大きく成長しよう！

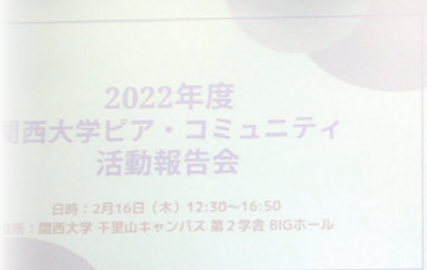
学年や学部を超えて、
誰もが気軽に参加できる
イベントを企画できる！



学生の手で、
大学生活をもっと
楽しくできる!?



友達づくりの場を
プロデュース。
交流の輪を広げよう！



ピア・サポートとは？

「ピア・サポート」とは、peer (仲間) support (支え合い)、すなわち「仲間同士の助け合い」を意味します。

学生生活を送るうえで、学生のみなさんはさまざまな側面で支援を必要としています。ピア・サポート活動は、そういった学生が必要としている支援に対し、学生自らが支援の方法について考えて実践することで、学生同士の助け合いを促進しようとするものです。

関西大学では、ピア・サポート活動を行う学生を、「関西大学ピア・サポーター」と呼んでいます。関西大学ピア・サポーターは、仲間である関大生を支援する活動を通して、企画力や実行力、コミュニケーション能力等を身につけ、大きく成長します。



ピア・サポーターの育成について

本学のピア・サポート活動では、学生が仲間を支援するために必要となる知識やスキルを学び、身につけ、実践することができるように、「関西大学ピア・サポート研修」や「スキルアップ講座」を実施しています。また、ピア・コミュニティにおける学生を、研修生、ピア・サポーター、シニア・サポーターと位置づけ、それぞれの認定条件を設けることで、学生たちのステップアップを明確化し、「理論と実践の往還」によって、ピア・サポート活動の一層の充実を図れるようにしています。



ピア・コミュニティとは？

「ピア・コミュニティ」とは、共通の関心をもった学生が集まって形成された、ピア・サポート活動を実践するためのグループ(コミュニティ)のことで、さまざまなセクションがあります。それぞれのコミュニティ間に上下関係はなく、どのコミュニティも等しい関係性にあります。普段は、自分が所属するコミュニティでの活動を中心としながら、会議等を通して他コミュニティとも活動の共有や情報交換等を行っています。

また、クラブやサークルなどの課外活動と同様に、一つの目標に向かって仲間同士が力を合わせて活動するだけでなく、各ピア・コミュニティがそれぞれの支援部署とも連携しながら活動を行っているため、学生だけでなく、大学(教職員)からのサポートも受けて、より良い環境で活動することができます。



支援部署

関西大学には、「支援部署」と呼ばれるピア・コミュニティ活動を支援する部署があり、みなさんの「誰かの役に立ちたい」という気持ちを教職員がバックアップしています。



学生支援室TA

「学生支援室TA」と呼ばれる大学院生は、ピア・サポーターと教職員との橋渡し役として、ピア・サポート研修を担当する他、学生の企画立案やコミュニティ運営の相談、書類作成のアドバイス等、さまざまな角度からピア・サポーターたちを柔軟に支援しています。



関西大学における 「ピア・サポート」

関西大学では、2007（平成19）年度文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に、「広がれ！学生自立型ピア・コミュニティ～関西大学で育む21世紀型学生気質～」が採択されたことで、ピア・サポート活動が始まりました。

ピア・サポートの取り入れ方は学校によってさまざまですが、関西大学においては、同じ大学で学ぶ学生を友人・仲間（ピア）として、お互いに支援（サポート）しながら、主体的、積極的に活動できるキャンパス環境を、大学とともに創造し、学生と教職員が協働（コラボレーション）することで、より一層魅力的な関西大学の創造をめざすものと考えています。

そして、実際にこの取り組みを進めていくために、ピア・サポートの概要（コンセプト）を次のようにまとめました。

- 1 全体的な取り組みとして、「学生が求める学生支援を、学生自らが実践する」、すなわち「学生総ピア・サポーター体制」の実現
- 2 ピア・サポート活動でのさまざまな体験を通して、他者を思いやる豊かな人間性や社会人基礎力の涵養を図る
- 3 関西大学への帰属意識を持った学生の育成
- 4 関西大学内における「居場所」の創出



こうして、関西大学でピア・サポート活動を実践する団体として、「ピア・コミュニティ」が誕生しました。

ピア・コミュニティ 運営本部

ピア・コミュニティを発展させていくため、各コミュニティのサポートや一般学生へのピア・サポート活動の普及を行うコミュニティ。ピア・サポーターを対象としたイベントの企画・運営を行うことで、コミュニティ間の連携における中心的役割を担います。



国際 コミュニティ 「KUブリッジ」

日本人学生と留学生、留学生同士の架け橋となるように、国際交流イベントの企画・運営に力を入れているコミュニティ。留学生の不安を解消し、留学生が充実した関大ライフを送るためのサポートやきっかけ作りをします。



KU サポーターズ

大学生活における些細な悩みや問題について、誰かに手を差し伸べられるように、友だちづくりのためのイベントや、コミュニケーションスキルについて学ぶ講座を企画し、仲間同士の助け合いをキーワードにして活動します。

ぴあかんず

ピア・コミュニティの活動の魅力を広報するために、主にSNSの運用・管理を行います。学生同士の交流や、ピア・コミュニティの企画するイベント等への参加につながる情報発信を心がけています。

KUサポート プランナー

関大生の団体及び個人のアイデアを募集し、共同で立案から実施までをサポートしたり、関大生のニーズに沿ったイベントの企画・運営を行ったりといった活動をするコミュニティ。学外講師による講座や企業の方の講演など、授業では得ることのできない知識を提供することで、参加学生のキャンパスライフの活性化を促進すべく活動します。



ピア・スポーツ コミュニティ

体育会の試合観戦や練習見学、スポーツや運動の企画等、体育会と一般学生との交流を目的とした活動を行うコミュニティ。交流を通してつながりの輪を広げられるようなイベント等を企画します。



KUコアラ

学生目線で図書館利用の促進をめざすコミュニティ。本好きの学生を集めて読書交流会やビブリオバトルを行ったり、気軽に参加できるブックカバー作りのワークショップや、メンバーでテーマを決めて図書館で特集本展示を行ったりと、本や図書館利用に係るさまざまな企画を実施します。



i.com

学生生活の中で役立つITスキルを関大生に伝える活動や、課外活動団体の広報活動を技術的に支援する活動を行います。



ピア・コミュニティが実施するイベントや講座に参加するにはどうすればいいの？

ピア・コミュニティでは、関大生の学生生活がより充実するようなイベントや企画を行っています。関西大学インフォメーションシステムのお知らせやボランティア活動支援グループが運営する各種SNS、学内掲示のポスター等でお知らせしますので、ぜひ気軽に参加してください！



関西大学
ピア・コミュニティHP



公式Instagram



ピア・コミュニティにはどうすれば入会できるの？

新メンバーの募集は、新入生歓迎オリエンテーションの他、ピア・コミュニティごとに随時行っています。それぞれ募集時期や方法が異なりますので、まずはボランティア活動支援グループまでお問い合わせください。

ピア・コミュニティのメンバーになると・・・

やりがいのある活動ができます

大学(教職員)のバックアップを受けて、恵まれた環境で活動ができるとともに、誰かを支援する活動を通して、「企画力」「実行力」「課題発見能力」や「問題解決能力」が醸成されます。そして何より、仲間と一緒に何かを達成する喜びを味わえます。

さまざまな人々と交流できます

学部や学年を越えて、さまざまな人々と交流することができ、「コミュニケーション能力」を養うことができます。また「KUブリッジ」では、留学生へのサポート活動を行っているため、国を越えた交流ができます。

多様な研修・講座を受講できます

ピア・サポート活動を行ううえで必要とされる、知識やスキルを身につけるための「関西大学ピア・サポート研修」や「スキルアップ講座」を開講しています。これらは、ピア・サポート活動はもちろん、充実した大学生活を送るためにも役立つ内容となっています。

ピアエリア

総合学生会館メディアパーク
凜風館1階

2009年4月に設置されたピア・サポート活動を発信する拠点です。ここでは、ピア・コミュニティがミーティングやワークショップ等の活動を行っています。



ピア・コミュニティに関するお問い合わせは



関西大学

学生センター ボランティア活動支援グループ

TEL: 06-6368-1229

ホームページ で検索

E-mail: volunteer@ml.kandai.jp